

授業科目名	生徒指導・進路指導論 B (中等) (2100238)		
時間割名	生徒指導・進路指導論 B (中等) (15102)		
時間割担当	オチャンテロサ		
実施期	後期	単位数	2 選択
曜日・時限	月・5		

授業の目標・概要

「生きる力」の育成における生徒指導の意義・目的を理解する。このために、生徒の成長を把握し、学校における生徒指導の位置づけを理解する。また、「自己指導(能力)」の育成を図るための指導内容・方法等の認識を高める。学校・家庭・地域の連携による取組への認識を高め、指導体制等の知識を獲得する。さらに、将来社会の一員としてよりよい社会を形成する生徒たちの進路(自己の生き方)や就労観、職業観にかかわるキャリア教育についても理解する。

学習の到達目標

中学校・高等学校における生徒指導・進路指導についてその目的や意義について実践的に考え、他の教職員や関係機関と連携しながら、学校現場における生徒指導の実践力を身につける。

授業方法・形式

それぞれの学習テーマに対して、テキストや補助資料を活用しながら授業を進めていく。
ペアやグループ学習、取り上げるテーマに関するディスカッション等を行う。

授業計画

- 第1回：「生徒指導とは」 生徒指導とは何か、学校教育の中でどのような位置付けなのか、どのような歴史があるのか、どのような考え方を基本としているのかなどについて考える。
- 第2回：「生徒指導と教育課程」 生徒指導と各教科、道徳教育、特別活動、総合的な学習の時間などとの関連、生徒指導の意義について考え、理解する。(中学校・高等学校教育の観点から)
- 第3回：「指導方法」 集団指導と個別指導の方法原理を理解する。(中学校・高等学校教育の観点から)
- 第4回：「生徒指導と教育相談」 生徒指導体制と教育相談体制の基礎的な考え方とその違いを理解する。
- 第5回：「組織的な連携」 学級担任、教科担任の立場や役割を考え、学校の指導方針及び年間指導計画に基づいた組織的な取組の重要性について理解する。また、関係機関との連携及び小中連携の在り方について考える。(中学校・高等学校教育の観点から)
- 第6回：「基礎的な生活習慣・規範意識」 生徒の生活習慣の確立、規範意識の醸成等、日々の生徒指導の在り方を理解する。(中学校・高等学校教育の観点から)
- 第7回：「生徒の自己の存在感」 生徒の自己の存在感が育まれるような場や機会の設定の在り方について、具体的事例を通して学ぶ。
- 第8回：「校則・懲戒・体罰等」 校則・懲戒・体罰等の生徒指導に関する主な法令の内容を理解するとともに、具体的な事例を通して指導のあり方について考える。(中学校・高等学校教育の観点から)
- 第9回：「いじめ・暴力行為等」 現在、学校で大きな課題となっているいじめと暴力行為等について、生徒指導上の課題の定義及び対応の視点について理解を深めるとともに、その対応について考える。(中学校・高等学校教育の観点から)
- 第10回：「不登校等」 現在、学校で大きな課題となっている「不登校等」の課題の定義について、事例に基づいて分析するとともに、指導の在り方について考える。(中学校・高等学校教育の観点から)

成績評価の基準

- (授業計画の続き)
- 第11回：「個別課題への指導と今日的な課題」 個々の生徒の抱える個別課題、生徒の携帯電話とインターネット 利用の課題、マイノリティ状態にある生徒の現状等、現代中学校・高等学校における生徒指導の課題をまとめ、生徒指導の在り方について考える。
- 第12回：「進路指導とキャリア教育」 進路指導とは何か、キャリア教育とは何か、キャリア教育が求められるようになった背景をとらえ、進路教育とキャリア教育のあり方等について考える。(中学校・高等学校教育の観点から)
- 第13回：「進路指導における生徒理解・自己理解」 進路指導を進める上で求められる生徒理解、生徒の自己理解について分析し、指導の在り方を考える。
- 第14回：「生徒指導・進路指導・キャリア教育の課題解決に向けて」 生徒指導・進路指導・キャリア教育上の今日的な課題を分析し、今後の指導の在り方を考える。
- 第15回：授業の総括として、これまで身に付けたことについて振り返る。

(成績評価の基準)

- ・授業中に行う活動や小レポート評価し、授業への関心・意欲・態度や理解度を評価する(40%)。
- ・課題レポートにおいて、課題探究の深さ、緻密さ、斬新さなどを評価する(30%)。
- ・学期末テストにおいては総合的な理解を確認する(30%)。

準備学習・復習及び授

授業時に、次回以降の学習テーマについて、予習する内容を具体的に伝える。必要に応じて提出も課する。復習についても同様。

履修上のアドバイス及

授業時間内に指示する。

教材・教科書

『生徒指導提要』（文部科学省・平成22年3月・教育出版）

参考書

授業中に指示する